存在価値の高い店へ

薬局・薬店の設計・施工最新情報

4～5面

「単純に店を新しくしたり綺麗にするだけでお客が集まるような時代ではない。ハード以前に魅力的なソフトの確立が重要」。様々な商業施設の企画から設計・施工までをプロデュースし、薬局・薬店、DgSの施工も数多く手がけるジェイエスデザイン代表の檀上昌司氏は、昨今の店づくりについてそう指摘する。DgS・調剤薬局チェーンの台頭によるオーバーストアや、ネット販売の急速な定着などを踏まえた新しい時代の店舗はどうあるべきか。店づくりの専門家の立場から檀上氏に聞いた。

店づくりのエキスパート ジェイエスデザイン代表の檀上昌司氏に聞く

店を地域のコミュニティスペースに

ただモノを並べるだけの店づくりは飽きられる時代に。何度も足を運びたくなるような〝楽しさ〟の演出が重要になってきた

従来は新規開業や改装オープンの際、数多くの人が押し寄せる光景が当たり前だった。しかし、都市部を中心にオーバーストア化が進み、またPBなども含めた価格訴求が定着した今日、「もうかつての効果はない」と檀上氏は説明する。

「モノや店が溢れて競合がひしめくなか、もう安易に店を綺麗にしたりするだけの設備投資に効果は見込めない。ハード以前に経営方針に魅力あるソフトの部分を確立した上で、それをいかに店構えや品揃えで表現するかが重要」という指摘は、店づくりの専門家だけに説得力がある。DgSも近年は同業競合が進み、「ただゴンドラを並べて薬や日用品が幅広くあるという売場自体は生活者から飽きられつつある。何かプラスアルファの魅力を打ち出さないと数ある店の中で埋もれてしまう」状況にある。

「つまり、これからはそうした新しいコンセプトを持つとともに、新たな店として育てていくことが大切なのです」と檀上氏。ベッドなどを置いて本格的な美容活動を行ったり、健康相談なら落ち着いて話せるスペースや設備を確保するなどの取り組みも進んでいる。

物販業からサービス業の意識へ 新鮮さ保ち楽しさの演出が必須

「いかに商品を置くかよりも、例えば店の中に地域のコミュニティスペースを設けたりするほうが有意義に活用できる。健康茶などを提供したりマッサージや癒しなどのサービスを取り込み、健康と美容の専門店としての新しいカタチを組み立てて、育てていくことが大切なのです」と檀上氏は説明する。

今後は店作りと共に工夫した品揃えが重要に

その意味で今後の傾向として檀上氏は、「単なる物販ではなくサービス業としての比重が増す」と指摘する。「そもそもモノを買うだけなら最近はネット販売が急速に定着しつつある。環境が大きく変わろうとしているわけだから、店づくりも既存の感覚から脱却しなければ。売場もモノを並べるだけではなく、新鮮さや見せ方などを工夫し、〝楽しさ〟を演出することは必須です」。

同じような見方として、昨年の震災体験もきいという。「非常に厳しい時代感覚から新たな出店や改装という意欲が一時的に停滞したものの、どの経営者も従来の考え方を改め、特に年明けてから前向きに新しい展開を考えていく雰囲気が高まっています」

いずれにせよ、小売業は少子高齢化によって顧客・市場自体が減少するなかで今後一層厳しさを増す。「我々としてもそうした時代に対応した店づくりを経営者とともに考え、店舗を設計したり施工するだけではなく、経営方針から総合的なお手伝いをさせていただく形で幅広いサポート体制を整えています」と、檀上氏は設計・施工業者の取り組みも進化していることを強調している。

タテヤマアドバンス「MDシリーズ」

機能性に優れたスリット調剤什器を発売

省スペースでも収納量多く

タテヤマアドバンスは2月からDgS・調剤薬局向けに機能性・収納力に優れた省スペース対応のスリット式調剤什器『MDシリーズ』（オープン価格）を発売した。調剤業務に特化した狭小店舗などでも展開しやすく、作業性に優れた薬関連の拡充を図る。

ステージの奥行きは500㎜と600㎜の2サイズを用意し、それぞれ従来品との比較で片面仕様では100㎜、両面仕様では280㎜の省スペース化を果たす。スリット式のため、用途に合わせて棚位置の変更が可能となるほか、医薬品の使用頻度に合わせてサイズの異なるトレーが設置可能。ステージ天板を奥まで活用できるため、電子天秤やA4トレイも配置できるといった作業性向上への工夫が施されている。

上部のストック棚板に在庫などを収納でき、またキャビネットゾーンにもトレー棚板・ストック棚板を取り付けることができるなど、省スペースでありながら収納量の向上も図っている。

薬局 設計＆施工　空・間・創・造

一級建築士事務所

建築・店舗・総合企画・設計施工

株式会社 岡目屋

http://okameya.co.jp/

本社 〒110-0004 東京都台東区下谷3丁目14番4号 TEL 03(3872)5174(代) FAX 03(3872)5178

PHARMACY / DRUGSTORE

活気のある店づくりのご提案。

ドラッグストア・薬局の今後・・・

2009年の改正薬事法の施行により
特にドラッグストアにおいて今後、シェアの確保において、
さまざまな、模索を続けています。
大手は統合で、調剤や化粧品に特化して専門性を打ち出す店。
業界では店舗数の飽和状態に入る今　場所が少し悪くても
地域に密着した、3S（接客・スピード・専門性）を
実行している店は勝ち残っていくはずです。
薬局も同じ事が言えるでしょう。
門前も街もこれからはそれを実践してこそです。

設計　施工

株式会社 ジェイ エス デザイン
商業施設の企画・設計・施工
東京都知事許可(般)-21第111937号

〒135-0011 東京都江東区扇橋2-5-6 UM-201
TEL 03-5633-9011
FAX 03-3648-7511
http://homepage2.nifty.com/jsdesign/

0120-563-287